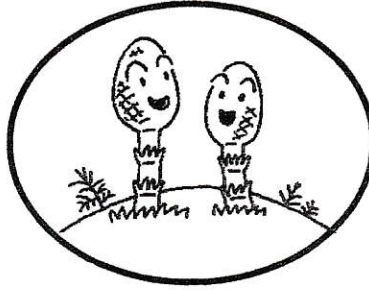


中野わの会

お知らせ

令和3年11月13日号



<URL>

<https://kazokukai.tokyo/nakanoku/>

<mail>

nakanowanokai@gmail.com

<tel>

080-3088-8308 (綱島)



コロナウイルスの感染対策として出された緊急事態宣言も解除され、新規感染者数も漸減し10月9日から2ケタが続きホットしているところですが、第六波の声もあり安心できません。

当面は、感染防止の3つの基本(マスクの着用、3密の回避、手洗い)を守り、活動を続けていきたいと思えます。皆様のご協力をお願いいたします。

1. 本日の講師、カウンセラー

- ・立正大学心理学部准教授…徳丸 享(アキラ)氏
- ・千葉大学子どものこころの発達教育研究センター、千葉大学医学部附属病院認知行動療法センターの公認心理師/臨床心理士…吉田 齋子(トキコ)氏

2. 本日のスケジュール

- ①報告事項 13:30~13:40 (10分)
- ②親の寺子屋:無条件の肯定的関心とは 13:40~14:50 (1時間10分)…質問の時間を含みます
講師:徳丸 享氏、吉田 齋子氏
- 【休憩】 14:50~15:00 (10分)
- ③家族懇談 15:00~16:30 (1時間30分)
カウンセラー:徳丸 享氏、吉田 齋子氏

3. 報告事項

- ①中野区主催「NPO活動紹介パネル展」に参加いたしました。
 - ・展示期間、場所:10/8~17 中野駅ガード下ギャラリ「夢通り」西側
 - ・中野わの会のパネル:P2参照(実物は85×97cm)
 - ・詳細は中野区のホームページを参照してください。
(<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/172000/d027409.html>)
- ②中野区報11月20日号に「ひきこもり特集」を掲載
 - ・区内で活動する2団体(カタルーベの会、中野わの会)が掲載されます。
- ③東京都ひきこもりに係る支援推進会議設置(第1回10/14開催)
 - ・東京都ひきこもりに係る支援会議 ⇒ 支援の充実に向けて七つの提言(P3参照)
 - ・提言を具体化することを目的に支援推進会議を設置、会議の構成員に市区町村の担当部長級職員が参加。中野区からは地域支え合い推進部長角秀行氏が参加される。

4. 講演会

- ①楽の会リーラ11月度月例会…楽の会リーラ「便利く令和3年10月号」より(P4, 5参照)
※参加人数が、コロナの影響で申し込み先着25名になっております。参加ご希望の方は楽の会リーラにご確認ください(TEL:03-5944-5730)
- ②東京都公式動画チャンネル「東京動画」で動画を配信(P6参照)

5. 12月、令4/1月の月例会

- ・12月…12/13 スマイルなかの
- ・令4年/1月…1/8

以上

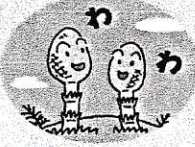
<この活動は、中野区社会福祉協議会を通して歳末たすけあい募金配分金の一部を受けて実施しています>

中野わの会 は

ひきこもりのお子さんを抱えるご家族の家族会です。
同じ悩みを抱えるもの同士で支えあい、励ましあい、つながることができる家族の居場所です。

中野わの会の わとは

- ・平和のわ
- ・会話のわ
- ・笑いのわ
- ・輪のわ



家庭の中がわで
いっぱいになることを願い命名しました。

中野わの会の活動

中野わの会は、原則として月に1回、第2土曜日に月例会を開催しております。

(コロナウイルス感染予防のため中止することがあります)

- ・時間: 13:30~16:30
- ・参加費: 100円
- ・月例会の内容(令和3年度):
 - ① 家族懇談会(家族とピアサポーターの話しあい)
 - ② SOS学習会(生前に親がしておくこと、すること)
 - ③ 親の学習会(ひきこもりの基礎について学ぶ)
 - ④ 講演会(講師を招きひきこもりについて知見を得る)

問い合わせ

電話: 080-3088-8308
メール: nakanowanokai@gmail.com

ホームページ

URL: <https://kazokukai.tokyo/nakanoku/>



コロナ予防のお願い

- ・体調がよくない場合は、参加をお見合わせ合わせ下さい。
- ・朝の体温を測り、参加名簿にご記入ください。
- ・マスクを着用してください。
- ・手のアルコール消毒をお願いします。

ひきこもりの家族会

中野わの会

◆◆ 一緒に活動されませんか ◆◆

[この活動は、中野区社会福祉協議会から『歳末たすけあい運動の配分金』を受け実施しています]

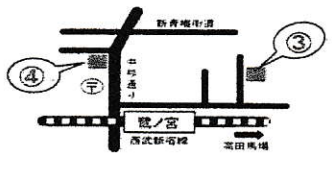
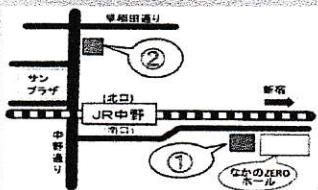
7月10日講演会開催

- ・テーマ: 8050問題から考える生活とお金と住まい
- ・講師: ファイナンシャル・プランニング技能士、他ひきこもり支援多数 阿部 達明氏
- ・会場: なかのZERO西館
- ・参加者: 38名(関係者を含む)



月例会の会場

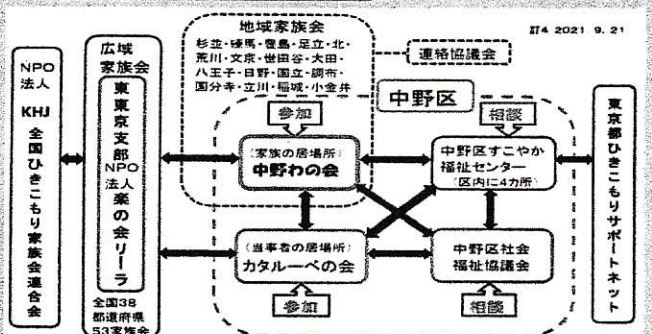
(注)会場は、その都度異なります。チラシ、ホームページでご確認ねがいます。または、お問い合わせ下さい。



- ① 中野ZERO西館学習室
JR中野駅南口から徒歩8分
- ② 中野区社会福祉協議会会議室
JR中野駅北口から徒歩6分

- ③ 鷺宮区民活動センター
西武新宿線/宮駅北口から徒歩3分
- ④ +Life鷺宮地域センター
西武新宿線/宮駅北口から徒歩6分

関係団体との連携



「ひきこもりに係る支援の充実に向けて」提言の概要

第1章 国及び都におけるひきこもりに係る支援の経緯

第2章 ひきこもりの定義

第3章 ひきこもりに係る支援を取り巻く現状と課題

第4章 ひきこもりに係る支援の基本的考え方

第5章 ひきこもりに係る支援の今後の方向性

1 「ひきこもりに関する支援状況等調査」の概要

関係機関向け調査及び地域包括支援センター、民生委員・児童委員向け調査の結果の概要を記載

2 関係機関における相談・支援の状況
当事者・家族の状況、相談・支援体制の状況について記載

3 地域包括支援センター、民生委員・児童委員における相談・支援の状況

4 当事者団体・家族会による相談・支援の状況

5 区市町村の体制及び事業の実施状況

区市町村の状況について記載し、先進自治体(足立区・町田市)の取組を紹介

都民及び関係者への普及啓発・効果的な情報発信

- (1) 社会全体へのメッセージ
- (2) 当事者や家族へのメッセージ

一人ひとりの状態・状況に応じたきめ細かな支援

切れ目のない支援体制の整備

提言①:ひきこもりへの理解促進のための都民や関係者への普及啓発(地域住民等の理解促進に向けた普及啓発)(リアル・オンライン双方での普及啓発)

提言②:相談窓口の明確化と当事者・家族に適切に届く効果的な情報発信(相談窓口の明確化と効果的な情報発信)(民間事業者の利用に関するトラブル相談への対応)

提言③:身近な地域における相談体制の充実と適切な支援機関の紹介(身近な地域における相談体制の充実)(当事者のニーズ把握と適切なアセスメント)(家族のニーズ把握と適切なアセスメント)

提言④:多様な社会参加の場の充実
(多様な社会参加の場の充実)

提言⑤:支援者と当事者・家族との信頼関係の構築と継続的支援(支援者と当事者・家族との信頼関係の構築と継続的支援)

提言⑥:当事者・家族に寄り添う相談員・支援員の支援スキルの向上
(ひきこもりへの理解促進)(相談員・支援員が悩みを受け止め、伴走する支援スキルの向上)(地域包括支援センターや民生委員・児童委員への取組)

提言⑦:地域における連携ネットワークの構築
(様々な関係機関との連携づくり)

楽の会リーラ便り

令和3年10月号

令和3年11月20日(土)月例会のご案内

* 会場参加のほかに、オンライン有料配信(家族会員限定)も予定しています。(会場予約の都合で、いつもの多目的ホールではなく、第3会議室25名定員(コロナ禍)ですので、早めのお申込みをお願いいたします。)

コロナ禍での負の影響を少しでも緩和すべく、11月例会ではカウンセラーによる心理療法について解説していただくこととなりました。ともに学びたいと思います。

テーマ:「フォーカシングで自分を取り戻す」

フォーカシングは「今気になっていること」「気になるからだの感覚」からイメージを通じて意識・無意識にまたがる自分全体を取り戻していく心理療法です。

講師: 高橋 晋 (家族相談士・カウンセラー)

主催: NPO法人楽の会リーラ 共催: 豊島区

日時: 令和3年11月20日(土) 13時~17時

場所: 豊島区立産業振興プラザIKE・Biz 6階 第3会議室

(池袋西口から徒歩8分~10分程度)

参加費: 1,000円(当事者、特別会員、当事者会員無料)

* (新型コロナウイルス感染防止のため、申込先着25名)

(新型コロナウイルス感染拡大状況により中止する場合があります)

* (申し込みいただいた方を優先で先着25名、当日受付も致します)

(熱、咳、等体調に変化のない方で、マスク着用で会場では検温、手指の消毒、密にならない着席をお願いいたします。ご連絡先も確認いたします。

尚、当分の間グループごとの対話交流会は行いません)

13時15分頃

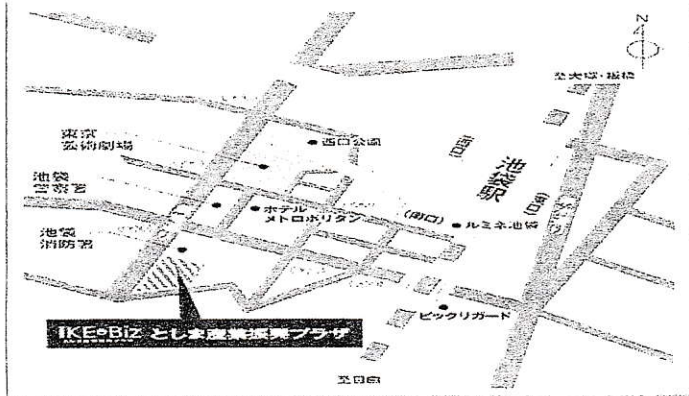
受付・開場

13時30分～14時

連絡(事務局より)

14時15分～16時30分

講演(質疑応答含む)



お知らせ:11月20日月例会について、オンライン配信(有料:1,000円)及び会場開催します。

楽の会リーラホームページにてご確認願います。



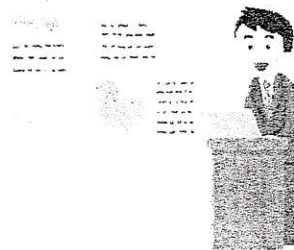
月例会予定:

12月18日(土)午後IKE/biz(多目的ホール)

1月22日(土)午後IKE/biz(多目的ホール)

2月26日(土)午後IKE/biz(多目的ホール)

3月19日(土)午後IKE/biz(多目的ホール)



令和3年12月18日(土)月例会のご案内

* 会場参加のほかに、オンライン有料配信(家族会員限定)も予定しています。

テーマ:「ひきこもりから社会参加へのサポート」

～ウエストコーストのサンシャインプロジェクト～

講師:細越 美和 氏

ウエストコーストインターナショナル株式会社代表

場所:豊島区立産業振興プラザIKE・Biz 6階 多目的ホール

参加費:1,000円(当事者、特別会員、当事者会員無料) 定員:50名予定

* (新型コロナウイルス感染防止のため、申込先着50名) (新型コロナウイルス感染拡大状況により中止する場合があります)

ひきこもりでお悩みの方へ

～講演会をオンラインで配信します～

ご家族や身近にひきこもりの状態の方がいてお悩みの方向けに、講演会をオンラインで配信します。

ひきこもりは「誰にでも起こりうること」です。ひきこもっている状態をどう考えたらいいのかわかり、ひきこもりのご本人にどう接したらいいのかわかり、ヒントにしていきたいと思っております。ぜひご視聴ください。

講演内容

「ひきこもりを生きる」を支援する～本人も家族も孤立しないために～



《講師》長谷川 俊雄 氏

白梅学園大学子ども学部教授（社会福祉士、精神保健福祉士）
横浜市の福祉事務所、保健所で社会福祉職として勤務した後、
精神科クリニック、愛知県立大学を経て現職。

「NPO 法人つながる会」において居場所支援に携わる。

著書『引きこもりの理解と援助』（共著）ほか多数

《講師からひとことメッセージ》

ひきこもりを解決しようとするご本人もご家族も苦しくなります。その上に、
家族の関係性が悪化して緊張や孤立を生み出してしまいます。外出できるよう
になっても、働くようになっても、ご本人の「困難」は続きます。ご本人が「ひ
きこもりを生きる」ことを支援することが大切です。そのために必要なこと
をお話します。

配信期間

令和3年10月6日(水)～令和4年2月28日(月)

対象

ひきこもりでお悩みのご家族、ご本人、ひきこもりに係る支援に関心のある方
(どなたでもご視聴いただけます。)

視聴方法

東京都公式動画チャンネル「東京動画」で動画を配信します。

配信開始日に東京都福祉保健局 HP に動画 URL を掲載いたします。

配信期間中は何度でも、また途中からでもご覧いただけます。

パソコンの他、スマートフォンやタブレットでも視聴可能です。

視聴後は、アンケートへのご協力をお願いいたします。

詳しくは東京都福祉保健局 HP をご覧ください。

※視聴に係る通信費等は視聴する方のご負担となります。

※録音・録画・ダウンロード・インターネットへの転載は固くお断りいたします。

申込不要

東京都ひきこもりに関する講演会

検索



【問合せ先】

東京都 福祉保健局 生活福祉部 地域福祉課 生活支援担当

電話 03-5320-4039

FAX 03-5388-1405

【主催】東京都

R70

古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています
石油系溶剤を含まないインキを使用しています

⑥
リサイクル紙

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。